

明治・大正・昭和——激動の1世紀が今よみがえる!!

目で見る

沼田・渋川の100年

沼田市・渋川市・みなかみ町・片品村・川場村・昭和村・伊香保町・吉岡町・子持村・小野上村・榛東村・北橋村・赤城村

監修 = 大島史郎 (渋川市文化財調査委員)・金井竹徳 (沼田市文化財調査委員)

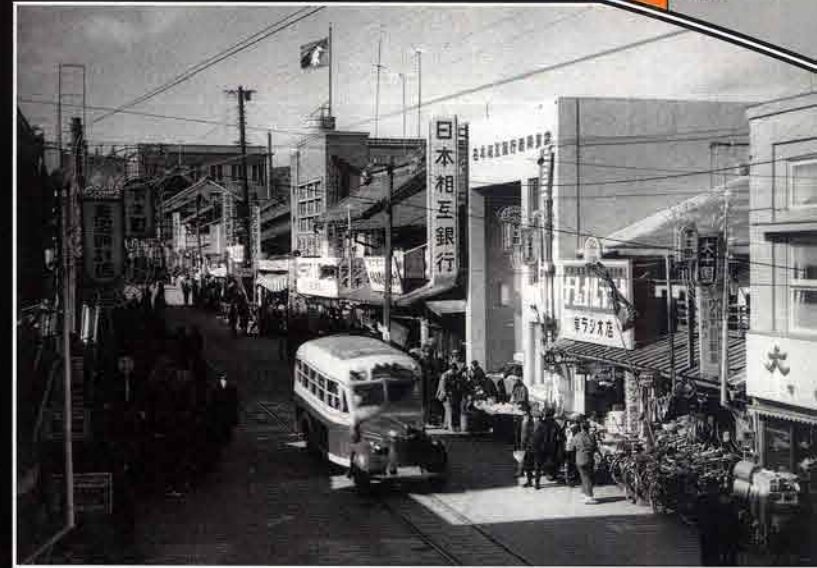
2006年2月上旬
待望の発刊!
好評予約受付中

1500部限定 本書は再版いたしません。
品切れの節はご容赦ください。

親から子へ、
子から孫へ
伝えよう、
ふるさとの記録

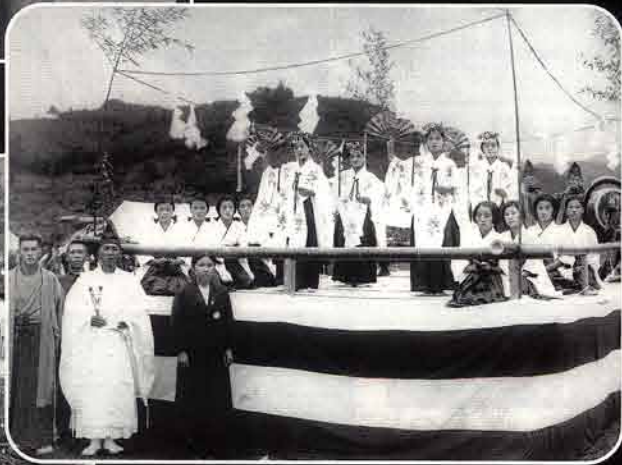


▲七夕まつり (沼田市・昭和30年頃) 上之町を中心に、昭和29年から同44年まで七夕まつりが開催された。写真の本町通りは、早い時期から歩道が整備されてにぎわっていた。



▲下ノ町を走るボンネットバス (渋川市・昭和30年頃) 懐かしい看板の並ぶ通りを、バスが行く。道路に敷かれた線路は、渋川と伊香保温泉とを結んでいた東武電車の軌道である。

★初公開写真が続々登場!



◀ 献穀田の刈取式 (川場村・昭和16年) この年は献穀田が設けられ、4月に播種、6月に田植え、9月に刈り取りが行なわれた。写真は刈取式での浦安の舞。

本書の
1頁の大きさは
このチラシと同じ!!
超大型豪華本
です!

◀ 水上温泉湯原付近 (みなかみ町〈水上町〉・昭和32年) 温泉街に沿って走るのは上越線の列車。昭和3年に当時の上越南線が水上まで延伸され、湯治客の利便性は大きく向上した。EF57やEF16などの旧型電気機関車が急勾配を力走していた。



限定出版のため、満
数にならないうちに、
お早めにご予約を!

▲ 上三原田舞台 (赤城村・昭和36年) 文政2年(1819)に永井長次郎が建てたとされる上三原田歌舞伎舞台は、木組みによる精巧な廻り舞台などを備え、国の重要有形民俗文化財に指定されている。

造本・体裁

- B4判・大型上製本
- 豪華保存版
- 総頁148頁
- 収録写真350点
- 美麗カラー口絵付

ご予約特価: 9,975円
(本体9,500円・刊行前日まで)

定価: 11,550円
(本体11,000円・刊行当日より)

B4判の大型本。大きく迫力ある写真と
わかりやすい解説が特徴です。

郷土出版社

